



日本工業新聞

いすゞ自動車の川崎芳樹
（写真◎）は、名実ともに
「歯車博士」として、その存
在を知られる。
彼は昨年夏、日本機械学会
の伝導装置に関する調査研究
分科会で「アウト
バーン」を疾走する
手動変速機歯車の
作り込み」と題す
る技術講演をして
いた。

アウトバーン
は、先刻（存じの
ように、ドイツ國
内にはりめぐらき
れた速度無制限の
高速道路のこと）。
低速域の時速一〇

三冠達成

伝達、変速…“育ち”が決め手

歯車博士

いすゞ自動車の川崎芳樹（写真◎）は、名実ともに「歯車博士」として、その存在を知られる。彼は昨年夏、日本機械学会の伝導装置に関する調査研究分科会で「アウトバーン」を疾走する手動変速機歯車の作り込みと題する技術講演をしていた。

「私たち、ドイツのオペルにトランスミッション（伝導装置）を送り続けているんです」手動変速機の歯車づくりで

平成の名匠

最先端の技術者・研究者たち

228

川崎 芳樹さん ①

(いすゞ自動車)

は世界一、という誇りを裏付けるように、川崎のグループは数多くの特許と賞を得てきた。

たとえば、自動車技術会の『技術賞』（新歯車自動選別機の開発、一九八五年五月）、日本機械学会の『技術功績賞』（自動車用手動変速機の品質向上、一九九五年四月）。そ

れは世界一、という誇りを裏付けるように、川崎のグループは数多くの特許と賞を得てきた。

たとえば、自動車技術会の『技術賞』（新歯車自動選別機の開発、一九八五年五月）、日本機械学会の『技術功績賞』（自動車用手動変速機の品質向上、一九九五年四月）。そ

れは世界一、という誇りを裏付けるように、川崎のグループは数多くの特許と賞を得てきた。

たとえば、自動車技術会の『技術賞』（新歯車自動選別機の開発、一九八五年五月）、日本機械学会の『技術功績賞』（自動車用手動変速機の品質向上、一九九五年四月）。そ

れは世界一、という誇りを裏付けるように、川崎のグループは数多くの特許と賞を得てきた。

たとえば、自動車技術会の『技術賞』（新歯車自動選別機の開発、一九八五年五月）、日本機械学会の『技術功績賞』（自動車用手動変速機の品質向上、一九九五年四月）。そ

れは世界一、という誇りを裏付けるように、川崎のグループは数多くの特許と賞を得てきた。

たとえば、自動車技術会の『技術賞』（新歯車自動選別機の開発、一九八五年五月）、日本機械学会の『技術功績賞』（自動車用手動変速機の品質向上、一九九五年四月）。そ

れは世界一、という誇りを裏付けるように、川崎のグループは数多くの特許と賞を得てきた。

たとえば、自動車技術会の『技術賞』（新歯車自動選別機の開発、一九八五年五月）、日本機械学会の『技術功績賞』（自動車用手動変速機の品質向上、一九九五年四月）。そ



ジャーナリスト
島谷泰彦

◆自動車技術開発部長工学博士、技術士
◆かわさき・よしき いすゞ自動車技術開発部長工学博士、技術士

◆自動車技術開発部長工学博士、技術士
◆かわさき・よしき いすゞ自動車技術開発部長工学博士、技術士